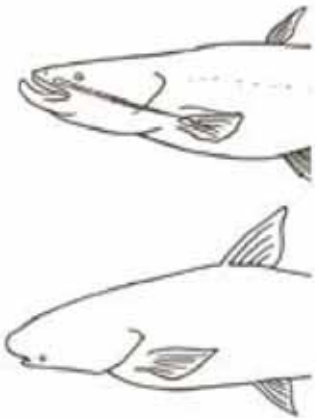


## クイズラリー 上級編

Q. メコンオオナマズと、日本のナマズの体を比べてみましょう。

下の絵の、欠けている部分を描きこんでください。



ヒント

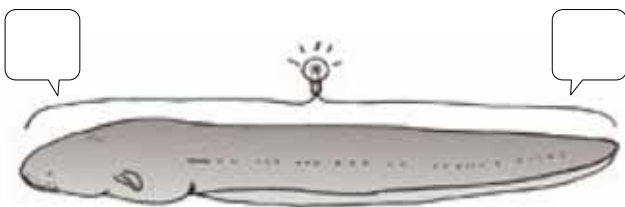
3～2階の生き物からクイズです

①

Q. デンキウナギとデンキナマズは、発電するとき、体の両はしが、+と-になります。

それぞれ、どちらが+でどちらが-でしょうか。

デンキウナギ



デンキナマズ



ヒント

2～1階の生き物からクイズです

③

## ●● メコンオオナマズ 豆ちしき ●●

メコンオオナマズは、世界最大の淡水魚のひとつです。大きく育つと、全長3m、体重300kgになるものもいます。

なぞの多い魚で、どこで卵をうむのか、どんなものを食べて育つのか、まだよく分かっていません。

水族館のメコンオオナマズは、まだ7才で、大人になるまでにはあと9年くらいかかります。(2005年現在)

メモ

②

## ●●● 発電魚 豆ちしき ●●●

電気を出す魚は、ほかにも海にすむシビレイなどがいます。電気を使って、エサをしびれさせてつかまえたり敵をおいはらったり、レーダーのようにしてエサをさがしたりします。

デンキウナギの電気は600～800ボルト、デンキナマズは400～500ボルトですが、シビレイの電気は、70ボルトくらいしかありません。これは淡水よりも海水のほうが電気が伝わりやすいため、低い電圧でも十分だからだと考えられています。

メモ